

奈良県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導結果 [概要]

(平成19年度～平成21年度)

1 監視指導結果について

食品等事業者に対する監視指導の実施状況

許可を有する施設に対する監視指導の状況 (達成率 : %)

| 業 種 | | 監視回数 | H19年 | H20年 | H21年 |
|------------------|-----------------|------|-------|-------|------|
| 法違反等行政処分施設 (食中毒) | | | 93.3 | 100.0 | 75.0 |
| その他行政処分施設 | | 年3回 | 50.0 | 133.3 | - |
| 広域流通食品製造等施設 | | | 90.0 | 105.9 | 78.8 |
| 飲食店 | レストラン等 (300食以上) | | 34.5 | 38.5 | 38.4 |
| | 仕出し・弁当 (300食以上) | 年3回 | 101.8 | 82.5 | 65.3 |
| | 旅館・ホテル (300食以上) | | 83.3 | 75.0 | 33.3 |

| | | | | | |
|------------|-----------------|--------|-------|-------|-------|
| 集計 | 違反施設・1日300食以上 | 年3回 | 76.5 | 82.6 | 49.5 |
| | 乳処理、300食未満の仕出し等 | 年2回 | 67.1 | 77.1 | 70.8 |
| | その他飲食店、食肉・魚介販売 | 年1回 | 103.1 | 104.8 | 120.8 |
| | 簡易・自販機等 | 年0.2回 | 273.2 | 267.7 | 303.0 |
| 全体の監視予定達成率 | | 0.2～3回 | 129.0 | 136.4 | 137.3 |

食品等の収去検査の実施状況

| | | H19年度 | H20年度 | H21年度 |
|-----------|---------|-------|-------|--------|
| 予 定 検 体 数 | | 791 | 788 | 861 |
| 保 健 所 | 検 体 数 | 369 | 368 | 400 |
| | 不 適 数 | 37 | 36 | 50 |
| | 項 目 数 | 3,971 | 3,783 | 8,808 |
| | 不 適 項 目 | 39 | 54 | 70 |
| 中 央 市 場 | 検 体 数 | 462 | 440 | 388 |
| | 不 適 数 | 37 | 7 | 10 |
| | 項 目 数 | 5,321 | 3,687 | 6,057 |
| | 不 適 項 目 | 43 | 8 | 13 |
| 合 計 | 検 体 数 | 831 | 808 | 788 |
| | 不 適 数 | 74 | 43 | 60 |
| | 項 目 数 | 9,292 | 7,470 | 14,865 |
| | 不 適 項 目 | 82 | 62 | 83 |

2 農産物等の残留農薬検査について

(平成19・21年度：116／平成20年度：116 一部：44農薬について検査)

| 県産モニタリング | H19年度 | H20年度 | H21年度 |
|----------|-------|-------|-------|
| 種 別 | 10種 | 12種 | 20種 |
| 検 体 数 | 35 | 45 | 75 |
| 不適検体数 | 0 | 0 | 1 |
| 項 目 数 | 4,060 | 2,556 | 8,932 |
| 不適項目数 | 0 | 0 | 1 |

| 収去検査 | H19年度 | H20年度 | H21年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 検 体 数 | 37 | 46 | 76 |
| 不適検体数 | 1 | 1 | 0 |
| 項 目 数 | 4,292 | 2,744 | 8,816 |
| 不適項目数 | 2 | 1 | 0 |

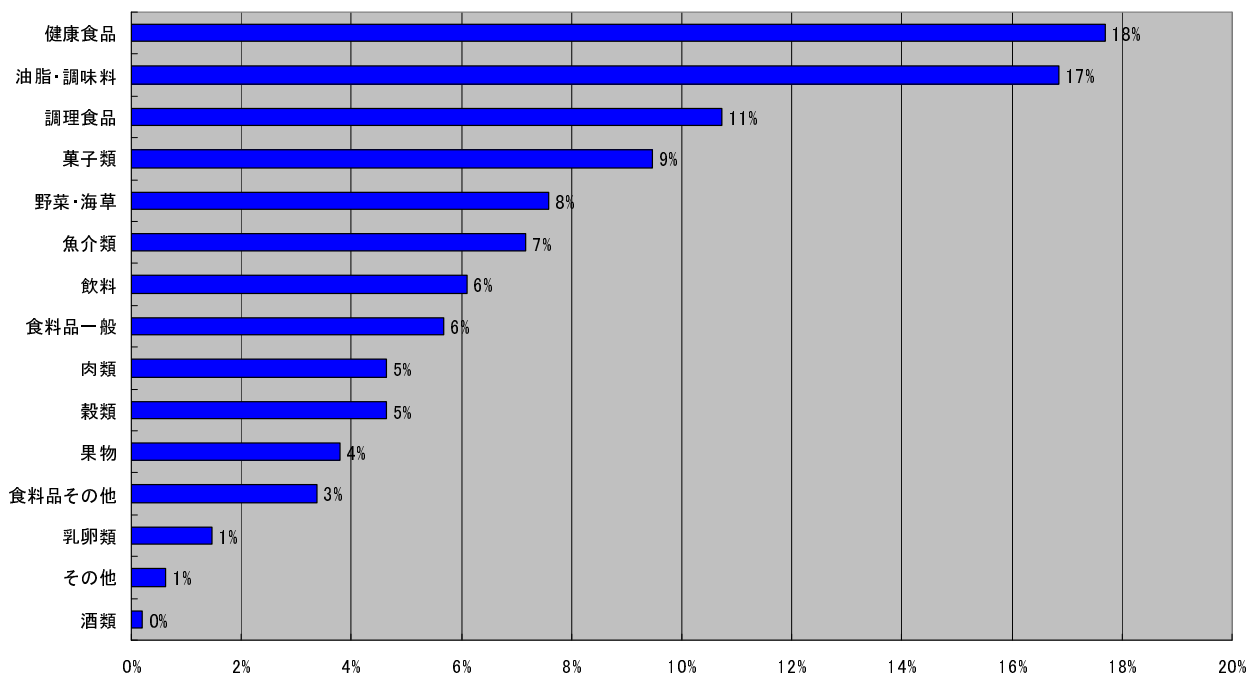
平成21年度は、県内産農産物：98検体、県外産農産物：32検体、輸入品：21検体の計151検体について残留農薬検査を実施した。奈良県産農産物モニタリング検査（75検体）については、従来の出荷時の農産物（54検体）の検査に加え、新たに農林部（マーケティング課及び農業水産振興課）協力のうへ、直売所等の出荷前の農産物（21検体）についても検査を実施した。モニタリング検査及び収去検査合わせて検査を実施した151検体のうち、21検体から27残留農薬を検出し、そのうち県内産の「かぶの葉」からはダイアジノン₂を1.4ppm（一律基準値：0.1ppm）検出し、食品衛生法違反として措置を行った。その他はすべて基準値以下であった。

3 食品関連の相談状況について

食に対する県民の不安を解消するため、食の安全・安心に関する総合窓口として県消費生活センター、食の安全・消費生活相談窓口（現：県消費生活センター中南和相談所）を設置し相談を受けている。そのほか県内の各保健所でも同様に食に関する相談を受けている。

- ・ 内容別では、健康食品に関する相談が最も多く寄せられている。

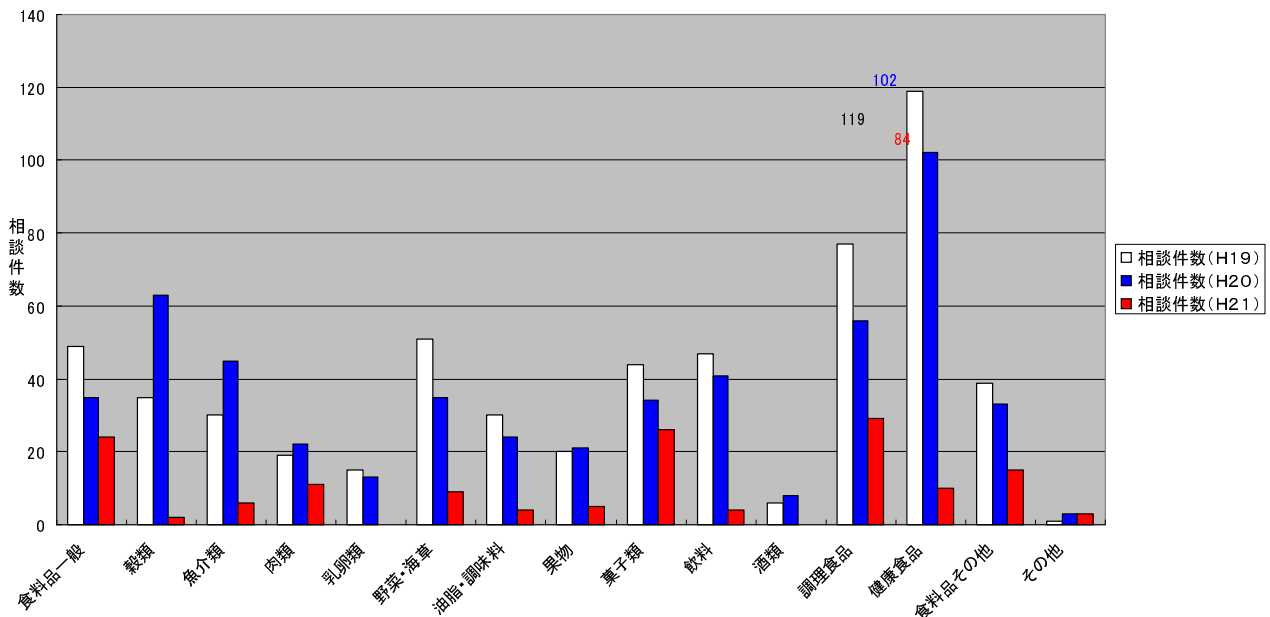
平成21年度の相談総数は475件（図－I）。相談内容別に見ると健康志向への高まりもあり、健康食品に関することが全体の約18%（84件）を占めている。次いで油脂・調味料・調味料に係る相談が約17%（80件）が寄せられている。



図－I 平成21年度相談件数(総数475件)

・相談受付件数の推移

平成21年度の相談総数は475件で、平成20年度は535件、平成19年度は582件、と推移している（図－Ⅱ）。過去3年間を通して相談件数1位の健康食品については、平成21年84件、平成20年102件、平成19年119件と推移している。



図－Ⅱ 相談件数の年次推移(平成19～平成21年度)

食品衛生に関する講習会開催について

講習会開催数・参加人数、学習会・リスコミ参加人数及び消費・生活安全課のホームページアクセス件数の推移は、表1のとおりである。

表1 講習会開催数・参加人数、学習会・リスコミ参加人数及びHPアクセス数

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 |
|------------------------|--------|--------|--------|
| 食品衛生に関する講習会の開催数(回) | 89 | 107 | 84 |
| 食品衛生に関する講習会参加人数(人) | 4,126 | 4,515 | 3,747 |
| 食の安全・安心学習会・リスコミ参加人数(人) | 42 | - | 205 |
| ホームページアクセス件数 | 14,582 | 10,798 | 12,404 |